2026そうじゃ吉備路マラソン 傷病者対応の流れ

当日の流れ

対 応

帳票記録

救護簿

救護簿

観察

・コース上を走行しランナーの状況を観察

傷病者発見・通報(競技役員・市職員・ボランティア)・救護スタッフからの要請

状況確認

- (呼吸・心臓の) 自無、人口反角の 自無
- ・重症の場合は119番通報し、担当救護所へ連絡
- ・心肺停止の場合は、救護所にも協力を要請し一次救命処置

移動判断

- ・ランナーに競技続行か、救護所での手当を必要とするかを確認 ※歩いて救護所に移動する場合は競技続行可能だが、救護車や 車いすでの移動は棄権扱いとなる旨を説明
- ・リタイアする場合は下記を案内(付き添い不要)
- ①収容関門まで自力移動
- ②収容バス等乗車

対 応

状態回復

步行可能

歩行不可



現場解決 競技へ復帰 救護所を案内

原則、付き添いはせず ランナーへ救護所を案内



状搬送要請

担当救護所へ搬送要請ランナー を安静にさせる(救護車等到着 まで付き添う)

POINT

- ○救命処置を行う場合は、周辺に協力を呼び掛けると共に傷病者のプライバシー保護(目隠し) に十分配慮を行うこと。
- ○AED班が救急セット、タオル等を携帯しているので、協力し可能な範囲で活用すること。